

Compass

高等専修学校について

中学卒業後の進路選択に、高等専修学校への進学があります。高校と並び、中学卒業後の進路の一つとして学校教育法に規定された学校です。今回は高等専修学校について紹介します。

専修学校の目的は「職業もしくは実生活に必要な能力を育成し、また教養の向上を図る」と規定されています。つまり、より実学的な内容を学ぶ学校です。授業時数・教員資格・設備などの基準を満たしている場合に、都道府県の認可を受けて設置されます。

専修学校には3つの過程があり、高等学校卒業の人を対象とした「専門課程」を「専門学校」と呼ぶのに対し、中学卒業の人を対象とした「高等課程」を「高等専修学校」と呼びます。これら以外の教育を行う「一般課程」の3つの過程があります。高等専修学校は現在約400校あり、約3万6000人が学んでいます（H30学校基本調査より）。

専修学校の3つの課程の比較

課程名	入学資格	学校の名称例
高等課程	中学校卒業者	<input type="radio"/> 高等専修学校 <input type="radio"/> 専修学校(専門学校) 高等課程
専門課程	高等学校卒業者	<input type="radio"/> 専門学校 <input type="radio"/> 専修学校 専門課程
一般課程	学歴・年齢等問わず	<input type="radio"/> 専修学校

大学などへの進学が可能な高等専修学校もあります

一定の要件を満たした高等専修学校を卒業することで、高校を卒業しなくても、高校卒業生と、同等以上の学力があると認められ、大学入学資格を得ることができます。卒業することで大学入学資格を得られる高等専修学校を「大学入学資格付与指定校」といいます。

また、技能連携制度によって高卒資格を取得することもできます。技能教育施設の指定を受けた高等専修学校と高等学校（通信制・定時制）の両方に在籍し、両方のカリキュラムを同時に学ぶ際、高等専修学校における学習の一部を、高校における教科の一部の履修とみなす制度です。双方の課程を修了した場合は、高等専修学校の卒業資格とともに、提携先の高等学校の卒業資格の両方を得ることができます。（各校のHP等で、詳細はご確認ください。）

高等専修学校の特徴

① 8つの分野から職業に応じた専門技術が学べる。

工業、農業、医療、衛生、教育・社会福祉、商業実務、服飾・家政、文化教養の8つの分野があります。高校にはない実学に特化した教育を展開し、多様な学びのニーズを持つ、多様な生徒を受け入れています。裏面に高校と高等専修学校の時間割例を載せています。高等学校の専門学科よりもさらに普通科目が減り、専門科目が多くなります。

② 仕事に活かせる資格を取得できる。

普通科目の他、専門科目を中心に実習・実技の授業を豊富に設け、将来の仕事に結びつく「実践重視のカリキュラム」を組んでいます。各種認定資格のみならず、調理師や美容師などの国家資格を取得できる学校もあります。裏面に取得可能な資格一例を載せています。

③ 不登校経験者の自立を支える

不登校を経験した生徒も、学校生活をリスタートできるような配慮をしている学校も多いです。高等専修学校進学者の約2割が不登校経験がある生徒です。多様な専門科目を設けることで、自分の希望や適性に合った専門知識・技術の習得に取り組み、学校に通う楽しさを知り、自信をつけていくことができます。少人数教育できめ細やかな手厚い指導をしている学校もあります。多くの高等専修学校で、カウンセラー資格・経験をもった教員が生徒の生活や学習をサポートしたり、一人ひとりに合わせた時間割を組んだり、柔軟な対応をしています。

④ 多様な個性のある生徒の自立を支える

生徒の様々な個性を踏まえた教育が行われています。生徒一人ひとりの能力や特徴をしっかりと先生が見極めたうえで、少人数クラスでの個別指導や、自由なカリキュラムを実施し、社会で生きていくための一般教養や就職につながるスキルを、個々の生徒に応じた形で身に付けさせることができます。支援が必要な生徒を広く受け入れる高等専修学校も多数あり、インクルーシブ教育や就労支援を通じて、自立した生活のためのサポートを行っています。

⑤ 夢の実現をサポートする

演劇、音楽、ダンス、デザイン、ゲームやアニメのクリエイターなど、才能や高い技術力が求められる職業が沢山あります。これらの職業では、国家資格や検定などの資格を必要としないため、経験の中で実力を磨くことが大切になります。高等専修学校は自由なカリキュラムで、エンターテイメント系やクリエイター系の授業も充実しています。卒業後は専門学校や大学でさらに道を究めたり、憧れの職業に携わる人も多くいます。

高等学校と高等専修学校の時間割例

高等専修学校(美容系)

	MON.	TUE.	WED.	THU.	FRI.
1	美容実習	美容科目(座学)	外国語(英語)	美容科目(座学)	美容実習
2	美容実習	体育	美容科目(座学)	美容科目(座学)	美容実習
3	美容実習	体育	美容科目(座学)	保健	美容実習
4	理科	地理歴史	美容実習	情報	数学
5	国語	美容科目(座学)	美容実習	公民	芸術
6	芸術	美容科目(座学)	美容実習	美容科目(座学)	HR

高等専修学校(商業実務系)

	MON.	TUE.	WED.	THU.	FRI.
1	PC実習	ビジネス科目(座学)	簿記	PC実習	数学
2	PC実習	公民	ビジネス科目(座学)	体育	ビジネス科目(座学)
3	簿記	理科	PC実習	体育	公民
4	国語	PC実習	英語	理科	簿記
5	ビジネス科目(座学)	ビジネス科目(座学)	芸術	ビジネス科目(座学)	総合
6	HR	英語	ビジネス科目(座学)	数学	総合

高等学校(普通科)

	MON.	TUE.	WED.	THU.	FRI.
1	公民	英語	数学	国語	国語
2	数学	体育	公民	数学	数学
3	理科	体育	英語	理科	地理歴史
4	国語	地理歴史	情報	保健	情報
5	芸術	数学	理科	英語	理科
6	英語	国語	HR	総合	英語

高等学校(専門学科)

	MON.	TUE.	WED.	THU.	FRI.
1	国語	数学	地理歴史	専門科目(座学)	国語
2	英語	専門科目(座学)	英語	専門科目(座学)	専門科目(座学)
3	専門科目(実技)	理科	専門科目(座学)	保健	芸術
4	専門科目(実技)	体育	国語	英語	地理歴史
5	芸術	専門科目(実技)	専門科目(座学)	数学	体育
6	総合	専門科目(実技)	数学	HR	理科

集約表 ^{※1}	普通科目(5教科) ^{※2}	普通科目(その他) ^{※3}	専門科目(座学)	専門科目(実技)	その他 ^{※4}
高等専修学校(美容系)	6	6	8	9	1
高等専修学校(商業実務系)	9	3	10	5	3
高等学校(普通科)	22	6	0	0	2
高等学校(専門学科)	13	5	6	4	2

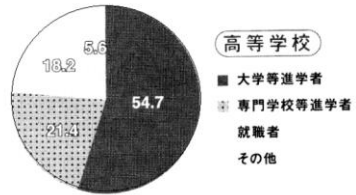
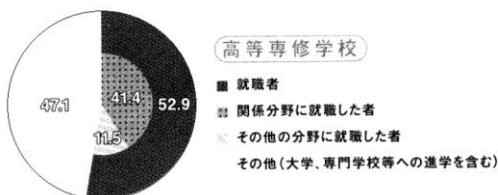
- ※1: 表内の数字は、各時間割における授業時間数を示す。
- ※2: 国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語に分類される科目を指す。
- ※3: 保健体育、芸術、家庭、情報に分類される科目を指す。
- ※4: 総合的な探求の時間、特別活動に分類される科目を指す。

高等専修学校卒業後の進路

高等学校の卒業生は、約半数が大学や短大に進学し、約2割強が専門学校へ進学、約2割弱が就職をします。高等専修学校の生徒は**半数以上が就職**しています。学んだ内容と関係する分野に就職する卒業生の割合が非常に高いです。一方で、大学や専門学校への進学を選ぶ生徒も沢山います。

高等専修学校と高等学校の卒業後の進路

(単位%)






※平成30年度 文部科学省「学校基本調査」

※「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科へ進学した者を指す。

※「専門学校等進学者」とは、専修学校(専門課程)、専修学校(一般課程)、各種学校に進学した者を指す。

高等専修学校で取得できる資格例

どんな仕事したい?	学科例	取得可能な資格例	職場・職種例
 <p>ものづくりに関わる 仕事をしたい 工業分野</p>	自動車整備科 電気・電子学科 電気工事学科 情報処理科 土木・建築科 等	自動車整備士3級 危険物取扱者 第二種電気工事士 建築士 CAD利用技術者試験 ウェブデザイン技能検定 基本情報技術者試験 初級システムアドミニストラータ試験 ガス溶接技能者 アーク溶接作業員 等	職種 自動車整備士 電気工事士 エンジニアプログラマー 建築士 等
 <p>人を助ける仕事をしたい 医療分野 & 教育・社会福祉分野</p>	介護福祉科 准看護科 等	介護福祉士 介護職員初任者研修 准看護師 等	職場 病院、学校、 介護施設 等 職種 保育士 介護福祉士 訪問介護員(ホームヘルパー) 准看護師 医療系技師 等
 <p>食に関わる仕事をしたい 衛生分野/ 調理・製菓・製パン</p>	調理師科 製菓・製パン学科 等	調理師 製菓衛生師 等	職場 飲食店、病院、学校 等 職種 料理人 給食調理員 パティシエ・パティシエール 等
 <p>「きれいにできる」を 応援したい 衛生分野/ 理容・美容</p>	理容科 美容科 モードビジネス科 等	理容師 美容師 OTSネイル認定 JNECネイリスト技能検定試験 色彩検定 等	職場 理容室、ヘアサロン、 ブライダル企業 等 職種 理容師 美容師 スタイリスト ヘアデザイナー ネイリスト 美容部員(メイク関係) ヘアメイクスタイリスト 等
 <p>ビジネスのプロになりたい 商業実務分野</p>	商業学科 情報科 国際ビジネス科 経理・簿記学科 等	簿記検定 情報処理検定 文書デザイン検定試験 ビジネス能力検定 IT活用能力検定 実用英語技能検定 秘書技能検定 等	職種 経理 販売職 営業職 ホテル等のフロントスタッフ 等
 <p>自分のセンスや 才能を活かしたい 服飾・家政分野</p>	ファッション デザイン科 和洋裁科 等	洋裁技術認定試験 パターンメイキング技術検定 ファッション販売能力検定 ファッションビジネス能力検定 等	職種 ファッションデザイナー テキスタイルデザイナー パタンナー ソーイングスタッフ 販売・接客・管理 和裁士 着付け師 等

※上記はあくまでも一例です。また各資格は、卒業時に取得できるもの、卒業後さらに専門学校等で学ぶことで取得できるもの、卒業後に実務経験等を積むことで取得できるもの(受験資格取得のみ)があります。 ※色文字は、国家資格・検定・試験名です。

学費支援制度

高等学校と変わらない支援制度があります。国による「高等学校就学支援金制度」の対象に高等専修学校も入っています。保護者等の年収に応じて、支援を受けることができます。また、低所得世帯の場合、「高校生等奨学給付金制度」を受けることができます。詳しくは各高等専修学校や吹田市教育支援事業にご相談ください。

大阪府内にも非常に多くの高等専修学校があります。どの学校もオープンスクールや見学会等を行っているので、選択肢として考えている人は希望の学校に実際に足を運んでみましょう。